



3D口腔

MedStrong_DentalDiagnosis_Panora

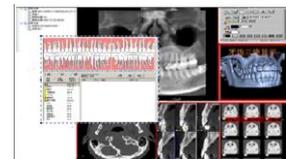
BS 口腔パノラマ(略語:MS- DentalDiagnosis Panora)は BS 株式会社により開発された病院口腔科及び大規模な歯科病院の X 射線診断に用いられます。インターフェースは簡潔で、操作も便利です。口腔顎顔面外科は顎骨外傷の検査と診断、歯科インプラント手術前後の診断分析、口腔矯正歯科が不正咬合の診断と診療分析、口腔内科、顎関節と副鼻腔診断解析に使用されています。主な機能は患者管理、カルテ管理、予約管理、パノラマフィルム診断、頭部計測、ログ及びバックアップ、診断レポートのデザイン等を含められています。

MedStrong_Dental MCU

歯科 MCU 診断システム(略語:MedStrong_Dental MCU)は患者管理、カルテ管理、設備補助パラメータ設定、画像インポートエクスポート、フィルムコピー、デンタルフィルムプレビュー、画像前処理、日記バックアップ、診断出力を含められます。主にデンタルフィルムの撮影に用いられ、ルート、根管、歯周骨組織等の歯の局部病気状況を観察、デンタルフィルム局部病理診断に幅広く使用されています。

MedStrong_Dental Diagnosis_3D

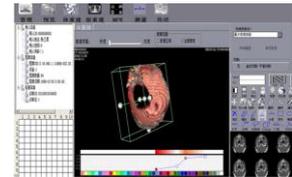
歯科3D診断システム(略語:MS-Dental Diagnosis_3D)は DICOM3.0 標準に基づき、患者管理、カルテ管理、計画診断管理、PACS 通信、CT 図シーケンスインポート、二次元画像処理、三次元画像処理(歯列弓の曲線が含まれたデータにより再構成、パノラマフィルムが生成される2. MPR 面、3.ROI データの定量測定は面積、体積、石灰化の程度等のデータを含める)、治療計画の制定、歯栽培シミュレーション、診断レポート出力機能を備える歯科診断システムです。同時に、口腔設備プラグインをサポートします。病院口腔科、歯科専門病院、大規模な歯科病院の診断、治療、リハビリテーションプログラム、手術シミュレーション、教育等に用いられます。



3D画像診断

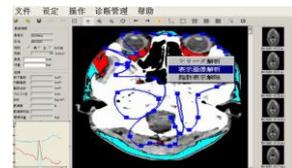
DicomStrong 3D_WorkStation

3D画像ワークステーション(略語:DS-3DWorkStation)はBS開発チームにより開発されました。主な機能は放射線撮像装置が生成された二次元画像(DICOM3.0基準に基づく)が一定のアルゴリズムを利用して、三次元データを建てます。これに基づき、データ入力、撮影データ管理、前処理、二次元処理、三次元データ処理、スライス再編、三次元医学画像の可視化、手術シミュレーション、仮想内視鏡等の機能が実現されました。互換性のある3DViewワークステーションシステムです。複雑なウイユスの位置づけ、補助診断治療及び臨床教育等の仕事に用いられます。



MedStrong CTfatAnalyzer

ビットストロング有限会社によって開発された脂肪分析システムソフトウェアである。DICOM画像、CDデータのインポートをサポート、計測、表記、前処理機能が備えられています。シーケンスのセットCT画像のインポート、プレビューを介して、三次元組織臓器を建てます。異なる組織間の厚さは色のコントロールパネルを通して区別、画像アルゴリズムを利用して、脂肪肥満度を解析します。患者画像のコントラスト、画像プレビュー、診断レポートの印刷輸出などをサポートします。



MedStrong NAR

頸動脈(略語:NAR)は主に頸動脈の超音波画像を処理します。画像アルゴリズムを利用して、頸部動脈に輪郭の描き、抽出、分割りして、同時に血管壁の厚さ、直径を測定、表記及び三次元再構成します。超音波診断科頸部動脈アテローム硬化症類病変の診断と応用に用いられる。主に画像パラメータ設定、輪郭抽出、幾何分割、組織層表記などを含められます。特徴はシーケンス血管超音波画像により、断面を分割りし、血管断面の内外輪郭を抽出し、血管輪郭及び軸線面により血管三次元を再構成します。優れた頸動脈超音波処理システムです。



MedStrong IVUS

DICOM形式で取得されたIVUS画像(非圧縮.aviファイルに変換する)を血管エッジ抽出することができる。一番目のフレーム画像で、エッジの初期輪郭点を設定し、処理メニューを操作し、IVUS画像の順序を全て処理する。医師は、処理結果によって血管組織をより詳細に分析する(例えば:最大直径、最小直径、血管面積などを計測すること)。シンプルなデザインで、操作が簡単である。主要機能:

- ◇ 画像プレビュー。
- ◇ 血管全体の垂直断面図の表示が可能。
- ◇ 血管輪郭処理:ノイズ部分が除去された血管輪郭を描き、そして、ポイントによって分割する。
- ◇ 処理された後、輪郭の直径、面積、体積などを計算し、血管を正確に分析できる。



MedStrong QCA

伝統的に、X 射線冠動脈造影画像の分析は、主として専門家の経験と観察に頼ります。ですが、その方法は X 射線イメージを定量的に分析できません。本ソフトウェアは、国内外の X 射線冠動脈血管エッジの自動抽出技術を開発し、分析する上、X 射線冠動脈画像を定量的に分析できるプログラムを開発しました。本ソフトウェアは、快速かつ正確に血管を分析でき、医者に正確な参考データを提供できます。それによって、医者は冠動脈疾患、異常等に対して、正確に判断します。冠動脈血管造影自動分析ソフトウェアに、主として血管エッジ抽出、血管幅さ計算、中心線など情報の検出と狭窄部分の分析等の機能が含まれます。



他の画像処理

経胸壁心エコー教育シュミレータ

患者の心臓を心エコー装置により画像化するのと同じ感覚で胸体モデルより走査訓練ができる全く新しい教育用シュミレータです。心エコー診断装置は心臓疾患の診断に広く使われていますが、医学生及び検査技師には診断技術、技能向上の場が制限されています。本シュミレータは現場からの声を反映して開発されました。本シュミレータを使用する事で、走査技能、診断能力、異常症例など多岐にわたる学習を効率よく行うことが可能となりました。



歯科 X 線照射画像シュミレータ

医事前に取り込んだ顎部の CT 画像から X 線シュミレータ機により撮影した歯の画像を作成する。医師や X 線技師が X 線画像を撮影するときに訓練用として使用するシュミレータソフトウェアです。



株式会社ビットストロング

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-27-1 大洋ビル 5 階 502-503 号室
電話番号:03(5822)5344(代表) FAX 番号:03(5687)8355 E-mail:admin@bitstrong.com